

Ⅱ 授業での活用

(2) 個別学習 (Jamboard、ドキュメント、スプレッドシート、スライド 他)

テ ー マ	①調べ学習 (PowerPoint もしくはスライド、Classroom)
ね ら い	・児童生徒に調べ学習をさせ、まとめた結果を提出させることができる ・児童生徒に課題を配布し、回収することができる
所要時間	約 30 分
準 備 物	①各受講者の Google Workspace のアカウント ②タブレット端末もしくは PC 端末 (受講者 1 人 1 台) ③プロジェクト等への表示用 PC (タブレット) 端末 1 台 ④受講者 4 名程度の班編制 (当日でもよい) ⑤調べ学習用課題 (データ)
使用する 動画	※該当部分を視聴した後、動画を止めて演習を行う。 ・ICT 活用指導カスステップアッププログラムの動画 (ステップ 1) Classroom II 課題の配布と回収
配布する 課題の例	調べ学習用課題 (小学校体育)
留 意 点	・クラス作成のポイント 4 人班の場合、教師 2 名、児童生徒 2 名のクラスを各自で作成する。なお、作成者は教師として自動的に登録される。 教師の画面で操作手順を確認するとともに、児童生徒の画面を確認することで、授業中の児童生徒の端末の操作指導やトラブル対応をスムーズにできるようにする。なお、表示するクラスの変更は、画面左上の Google Classroom ロゴの左隣「三」(メインメニュー) のクラスで行うことができる。 ・調べた結果をまとめる際には、出典を記載する必要があるなど、情報モラル教育を合わせて行うことが望ましい。

【研修の進行例】

研修の流れ	時間	内 容
1 研修の流れの確認	1 分	・研修の流れを確認する。
2 Google へのログイン Google Classroom のサイトを 開き、クラスを選ぶ	4 分	・各受講者端末で、ブラウザから、各アカウントを用いてログインする。Classroom サイトを開き、クラスを選ぶ。 Google ログインサイト Google Classroom サイト Classroom の起動とクラスの作成 (0:42~1:26)
3 課題を作成 児童生徒に課題を配布【教師】	10 分	・動画を参考に児童生徒に課題を配布する。 ・「下書き保存」の状態にしておけば、授業の進行に合わせて、授業途中で配布ができることを確認する。 課題の配布と回収 (2:32~4:23)
4 配布された課題の作成と提出 【児童生徒】	5 分	・Classroom で児童生徒として参加しているクラスを表示する。 左上「メインメニュー」から「クラス」を選び、表示するクラスを児童生徒が参加しているクラスにする。 ・配布された課題を確認する。（時間があればワークシートへの入力を行う） ・課題を提出する。 課題の配布と回収 (5:07~5:54)
5 Classroom で提出された課題を確認【教師】	5 分	・Classroom で教師として参加しているクラスを表示する。 ・提出された課題を確認し、必要に応じて、点数やコメントをつけて返却できることを確認する。 課題の配布と回収 (6:20~7:20)
6 グループでの振り返り	5 分	・グループで研修を振り返り、Classroom を他にどのような場面で生かすことができるか交流する。